

# こんにちは 議会です

 紀の川市議会だより  
平成28年〔2016〕5月1日発行 No.37



平成7年度宝くじ助成備品  
紀の川市議会

- 第1回定例会.....P2
- 市政を問う(一般質問).....P10
- 追跡 あの質問、どうなったの?.....P17
- (特集)劇団 華岡青洲.....P18

## 大飯盛物祭



# 一般会計予算減額！

市長から平成28年度の予算案が提案されたので、3月7・9・10日の3日間、予算審査特別委員会を開催し、審査しました。

その結果、すべての予算案が提案どおり可決され、平成28年度の予算の使い道が決まりました。



8月1日から中学生も通院医療費が無料になります

## 平成28年度予算案をチェック

**一般会計予算**

307億5,000万円

**総額**

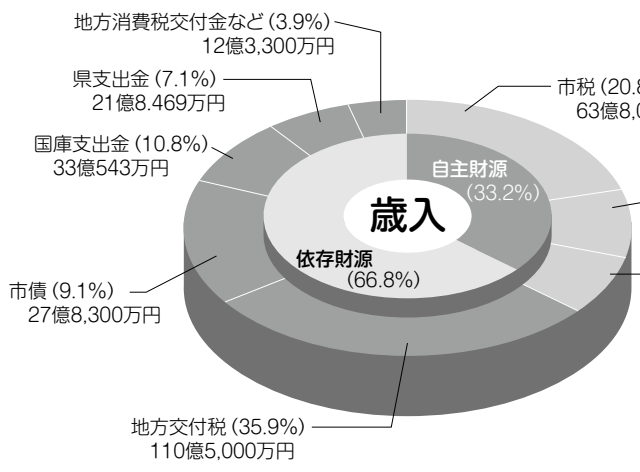
533億4,657万9千円

主な会計名	予算	賛否
一般会計	307億5,000万円	賛成多数可決
国民健康保険事業勘定特別会計	99億400万円	賛成多数可決
国民健康保険直営診療施設勘定特別会計	8,150万円	全会一致可決
後期高齢者医療特別会計	14億6,190万円	賛成多数可決
介護保険事業勘定特別会計	66億9,600万円	賛成多数可決
住宅新築資金等貸付事業特別会計	2,200万円	全会一致可決
土地取得事業特別会計	70万円	全会一致可決
公共下水道事業特別会計	12億3,240万円	全会一致可決
特定環境保全公共下水道事業特別会計	5,770万円	全会一致可決
農業集落排水事業特別会計	4,040万円	全会一致可決
簡易水道事業特別会計	9億400万円	全会一致可決
公営企業会計（水道・工事用下水道事業）	21億7,781万9千円	全会一致可決

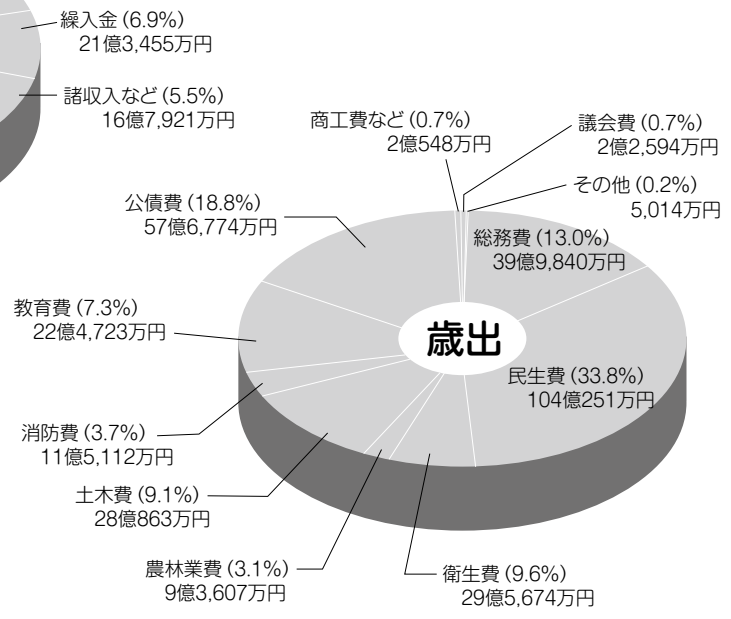
地方創生スタート  
 若者をふるかよへ呼び戻そう

# 平成28年度予算決まる 307億5,000万円

# 4年連続で



市民税	27億5,600万円
固定資産税	27億2,770万円
たばこ税	3億5,702万円
都市計画税	3億3,200万円
軽自動車税	2億740万円

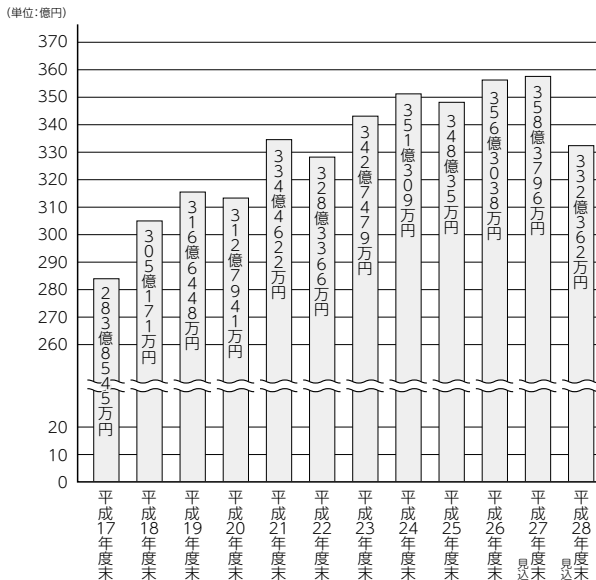


※金額は、万円未満を四捨五入しています。  
※各内訳及び合計について、四捨五入の関係により一致しない場合があります。

## ▽ここが知りたい▽

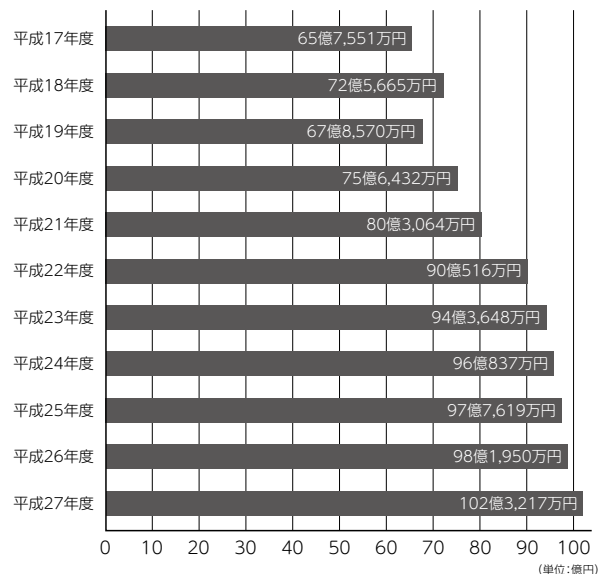
### 市債の推移

市債…公共事業などで多額な資金が必要となごの長期借入金



### 地方交付税の推移

地方交付税…すべての地方公共団体が一定水準のサービスを提供できるよう、国税を財源として、国が分配する交付金



Pick up 1

同窓会開催支援

ふるさとに仲間を呼び戻そう！  
(65万円)

20歳から39歳までの若年層を対象に、市内で開催される同窓会の開催支援として、一人あたり2千円の補助をします。そして、Uターン定住の促進をはかります。

こんな質問が出ました

Q 同窓会の支援を受けられる条件などはどうなっていますか。

A 出席者は20人以上で、市外に住所を有する者を出席者の1割以上と考えています。また、同一の同窓会の場合、支援を受けられるのは一回とします。

こんな意見が出ました

同級生が20人に満たない学校のことを考慮すべきである。



Pick up 2

ふるさと納税で特産品PR

目標は大きく！  
(6千437万6千円)

ふるさと納税（寄付金）をした方に謝礼として特産品等をお届けすることにより、市の財源を確保すると同時に地域資源をPR、地域振興をはかります。

こんな質問が出ました

Q この事業はすでにスタートしていますが、2月の実績はどんな感じですか。

A また、フルーツ大使の「藤原紀香さん」をここでも活用できないですか。

A 今年の1月20日からスタートして、2月末で1千197件、2千176万9千円の寄付をいただいています。

A 藤原紀香さんについては、この事業単独での活用は考えていませんが、フルーツ大使の契約期間であれば、イベント等のPRを担当課と考えていきます。

使 途	金 額	件 数
1. 市民と市がともに参加し行動するまちづくりに関する事業	2,394,000	131
2. すこやかで感性豊かな人が育つまちづくりに関する事業	5,905,000	291
3. 快適で活気があるまちづくりに関する事業	2,483,000	143
4. 環境にやさしいまちづくりに関する事業	5,905,000	342
5. 健全な行財政運営をするまちづくりに関する事業	1,150,000	58
6. 特に用途を定めない	12,060,000	543
合 計	29,897,000	1,508

寄附をしていただいた方に使い道の希望を聞いています。(3月31日現在)



Pick up  
3

子供のフルーツ離れが深刻！

フルーツ給食の実施

(238万6千円)

平成28年4月から、8月を除く11ヶ月の毎月最低一回はフルーツ給食を提供していきます。

献立については、各給食センターで行われる献立編成会議で決め、フルーツ産地という特性を生かし、「食べる機会」に加えて、「学ぶ機会」を与え、「食育」「地産地消」「シビックプライド(郷土愛)の醸成」を推進します。

こんな質問がきました

**Q** 今までの給食費のなかでもフルーツを提供できていたのではないですか。

**A** 給食のアンケートで好きな献立の上位にフルーツがあります。単にフルーツ給食を出すというだけではなく、子供たちに今後も積極的にフルーツを食べに行なって欲しいからです。

こんな意見が出ました

フルーツを活用、調理して残さない工夫を考えるべきである。



Pick up  
4

少子化ストップ！

若者世代が住みやすいまちへ

◎男性にも不妊治療費助成(600万円)



出産の希望をかなえる支援として、不妊治療費の助成範囲を拡充し、自己負担額の軽減をはかります。

特定不妊治療(2~6回目)は43歳までの女性に対して市単独事業での5万円助成を継続、さらに5万円を上限に上乗せします。新規事業として、男性の不妊治療も市単独事業で5万円を助成します。

所得制限は、夫婦合計730万円未満です。

◎中学校卒業まで医療費無料

(2億1千529万1千円)



子育て世代の経済的負担を軽減するため、現行の小学校卒業までの通院費無料を中学校卒業までに対象を拡充しました。

※平成28年8月1日からの施行となります。

Pick up  
5

市の将来を左右する道路の実現へ

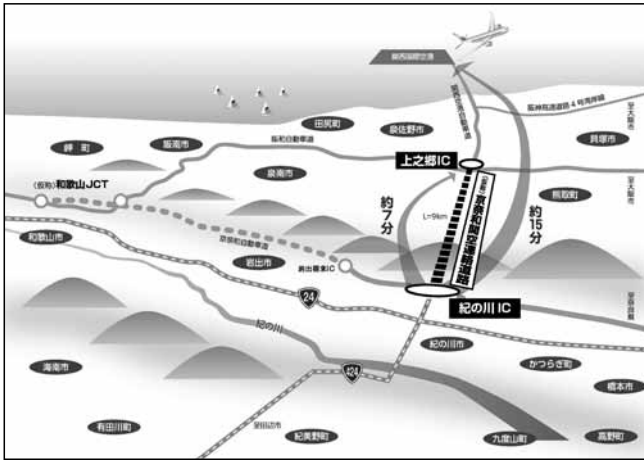
(350万円)

京奈和自動車道紀の川ICから阪和自動車道上之郷ICの間を最短で結ぶ新たな道路の整備促進を進めます。

こんな質問が出ました

**Q** 京奈和関空道路建設促進調査事業負担金となつていますが、どの自治体が事業主体になりますか。

**A** 和歌山県・紀の川市・泉佐野市が同額で負担金を計上しており、先日、大阪府へも要望してきたところです。  
今後、県と調整し、事業主体を決めていきます。



## 予算案に対する

# 討 論

賛成の  
主な理由

- ◎子育て世代の負担軽減をはかり、切れ目のない支援や企業誘致、観光振興、防災対策への取り組みなど、市の将来を見据えた予算であると評価する。
- ◎予算執行にあたり、真に市民のため必要であるかを念頭におき、執行されることを強く要望する。

反対の  
主な理由

- ◎合併前からあった公共施設、その地域にとってそこにあることが当然であるものが、統合などで失われていくことは、地域力の衰退を招くものであり避けるべきと考える。
- ◎粉河地域の保育所統廃合と民間移管、那賀と粉河の給食センターの統合後の民間委託は、関係する市民や保護者と十分な相談や協議がされての予算化ではないと考える。



# 第1回定例会

こんなことが決まりました。

- ・ 会期 29日間
- 2月26日～3月25日
- ・ 一般質問 11名が登壇

今回の議案は

諮問……………7件

## 市長提出議案

- ・ 平成28年度会計予算……………24件
  - ・ 平成27年度会計補正予算……………9件
  - ・ 人事案件……………42件
  - ・ 条例制定・改正・廃止……………17件
  - ・ その他……………15件
  - 委員会提出議案……………1件
- 計115件

6件に注目!

※議会だよりは、主な議案を抜粋して掲載していますので、その他の議案や結果につきましては、紀の川市議会ホームページをご覧ください。議会事務局へお問い合わせください。

(議案第24号)紀の川市歌の制定について

## 1

紀の川市の歌ができました!

合併10周年を記念して募集した歌詞に、曲をつけました。

こんな質問が出ました

Q どのような場面での利用を考えていますか。

A

小中学校にCDと楽譜を配布し、利用していただけたらと考えています。  
また、市役所にかつてきた電話の保留音や防災無線、市役所の昼休憩に放送するなどを考えています。



(議案第33号)紀の川市国民健康保険条例の一部改正について

## 2

### 国保税があがる！

平成28年度から国保税率が引き上げられます。一人当たりの年間保険税額は平均1万497円上がります。

平成19年度に税率改正をして以来、税率を上げて来ませんでした。医療費等の増加により収支不足が生じ、平成27年度で基金もゼロになることから、税率の改正が必要と提案されました。

今回引き上げを行っても国保会計は約2億円の赤字となる見込みで、それについては一般会計からの特別財政支援で穴埋めします。

#### こんな質問が出ました

**Q** 平成28年度は2億円の財政支援がありますが、それが無くなればまた税率を上げるのですか。

**A** 平成28年度でさらに赤字が大きく見込まれるようなら、税率改正を再度お願いすることになります。

#### こんな意見もありました

現行でも他の被用者保険と比べて負担が大きく、保険料を払えば生活保護基準以下になる世帯もある。  
滞納世帯に保険証を郵送しない、差し押さえを行うなどの対応もされており、他の被用者保険と比べて差別的ともいえる負担であり、これ以上引き上げるべきではない。

(議案第89号)教育委員会教育長の任命について

## 3

### 新教育委員会制度スタート！

松下裕教育長の辞任により、5人の教育委員の互選による教育長・教育委員長がなくなり、市長により新しい教育長が任命されました。

議会では、新しく任命された貞志康弘教育長より所信を聞き、同意しました。

なお、任期は3年です。

(議案第91～106号)農業委員会委員の任命について

## 4

### 農業委員会制度が変わった

新制度における農業委員会ができました。

農業委員は選挙ではなく、市長の任命となり、議会で同意され、人数も37人から16人になりました。

なお、農地利用最適化推進委員(34人)が設けられました。



(議案第42号)平成27年度一般会計補正予算(第4号)について

# 5

## 増えていく? 交付税

今回の第4号補正で交付税が112億円あまりとなりました。

こんな質問が出ました

**Q** 交付税は年々増えていますがその理由は?

**A** 合併特例債を多く借りています。特例債の返済にあたって、その約7割を国が負担することになっています。その分が交付税に追加されているためです。

**Q** 合併特例が終わり、旧5町分の合算から市の一本化算定になると約28億円減るといっていましたが、影響の見通しは?

**A** 平成32年で約28億円と見込んでいましたが、国からの緩和措置で、影響額はその半分以下になると見込んでいます。



# 6

## ICT化 私立保育園にも

(520万円)

私立の5つの保育園に、保育士の負担軽減のため、システム導入や防犯カメラの設置費を補助します。



保育所の防犯カメラ

第36号(2ページ下段)の訂正とあわせて、会派の紹介において、刷新クラブの代表者に誤りがありました。訂正しておわびします。

【誤】杉原 勲 → 【正】堂脇 光弘

# いっぱん質問

## 市政を問う

船木 孝明 議員

- ・ 障害者・障害児問題について
- ・ 障害者差別解消法の取り組みについて

西川 泰弘 議員

- ・ 警戒ため池について

中村 真紀 議員

- ・ 子どもの虐待について

石井 仁 議員

- ・ 国民年金について

堂脇 光弘 議員

- ・ 都市計画区域、都市計画税について

太田 加寿也 議員

- ・ 小・中学校の英語教育をどのように進めていくのか

大谷 さつき 議員

- ・ 災害時における救助・物資の支援体制について

中尾 太久也 議員

- ・ スポーツ環境や公園・広場・体育施設等の利用状況、利用促進の取り組みや整備について

石脇 順治 議員

- ・ 紀の川市の今後の道路整備について

並松 八重 議員

- ・ 後発医薬品（ジェネリック）の普及について
- ・ 本市における第4次男女共同参画基本計画について

榎本 喜之 議員

- ・ 子育て支援について

一般質問の内容については、要旨のみ掲載しています。

なお、原稿については、各質問者が投稿したものであり文責は質問者にあります。

くわしい内容を知りたい方は、会議録の閲覧ができますので議会事務局議事調査課までお問い合わせください。（TEL 0736-77-0860）





松木 孝明 議員

**問**

市の健診で、発達につまりが見られた時の対応と育児サポートの必要な子供の人数は。

**答** 保健福祉部長

市の健診に携わった保健師を中心に、総合的な判断のもと、子供の発達状態や保護者の受けとめ方を見ながら、医療機関を紹介したり、また障害福祉課と連携を取って、療育手帳を持っていなくても児童発達支援を行っている。

また、育児サポートの必要な人数は、平成26年度の1歳8ヶ月健診で96人、2歳6ヶ月相談で11人で、近年増加傾向にある。

**障害者の社会参加は**

**問**

市役所の障害者法定雇用率は達成されているか。

**答** 総務部長

平成26年第3回定例会の答弁では、障害者雇用率2.3%は達成してはなかったが、現在は達成されている。今後とも障害者雇用に努力していく。

**問**

コミュニティバス利用での障害者への対応は。

**答** 企画部長

バス運転手は、折りたたみの車イス積み込みの補助など、障害者に配慮している。

また、利用料金は割引を行い、利用促進に努めている。

**問**

農業の障害者雇用（※農福連携）の市の取り組みは。

**答** 農林商工部長

精神障害や知的障害、引きこもりなどの方々の自立や社会参加を支援し、地域の一員として働くことができる農業への就業が注目されている。また農家は高齢化による人手不足で農福連携は大きなメリットになる。

市としては、農業関係部局や福祉関係部局が連携し、障害者の働く場所作りの農福連携の取り組みを検討していく。

※農福連携とは  
農業者やJA等の農業サイトと社会福祉法人やNPO法人等の福祉サイトが連携をすることで、農業分野で障害者等の働く場所づくり、あるいは居場所づくりを実現しようとする取り組みの総称として使用しています。



**多い！警戒ため池**

**問**

全国で、ため池の調査が行われている。

昨年未で市内には何ヶ所ぐらいの「警戒ため池」があるのか。

**答** 農林商工部長

昨年未までの調査で、豪雨による堤防の決壊で下流の人家などに甚大な被害を及ぼす恐れのある「警戒ため池」は12ヶ所あり、そのうち、詳細調査が必要とされるため池が15ヶ所となっている。

ため池改修の進捗状況と対応策は。

**答** 農林商工部長

市においては、平成26年度には全面改修2ヶ所が完了し、部分改修については平成27年度に1ヶ所、平成28年度では5ヶ所の完成予定となっている。

ため池には洪水等を未然に防ぐ多面的な機能も備えており、市民が安全・安心な暮らしを営むなかで大変重要な役割を担っている。

そのためにも、管理者による日常の点検・管理を強化し、ため池に対する市民の理解が重要であるため、地域ぐるみの保全体制が行われるよう引き続き啓発を行っていく。



西川 泰弘 議員

**受益者負担の見直しを**

**問**

警戒ため池に対する

自治体の整備が追い付かないと言われている。

ため池改修で障害になる受益者（農家）負担の問題を含めて、警戒ため池に対する考えは。

**答** 市長

地震や豪雨によるため池の決壊等は、市にとっても大変重要な問題だと認識している。受益者負担については、今後の課題として検討していく。

現在行われている農地防災事業等のいろんな制度を利用しながら、地元負担金を少なくし、地域として、ため池を守ると同時に不必要なため池については、廃止も地元と相談しながら考えていく。



決壊した愛宕池





中村 真紀 議員

## 子供を守れるか?

**問**

幼児に対する虐待の事件が日々報道されている。昨年1月、市内で発生した虐待の事件が大きく取り上げられた。市は子供の虐待についてどう考えているのか。

今後、どのような対策が必要と考えるか。

**答**

保健福祉部長

虐待は子育て支援のなかでの大きな問題であり、未然に解決しなければならぬ重要な課題であると認識している。

平成26年度の新規受理件数は88件で、小学生や就学前の子供の虐待が多い傾向にある。

虐待の通告時には、児童相談所との連携は不可欠であり、迅速な対応

が求められる。

一方、養育支援が必要な家庭への関わりを通じ、虐待を未然に防ぐことが大切であり、また、子育て支援の充実が虐待予防につながると思われる。

**答**

市長

非常に難しい問題であるが、できるだけ早い段階で発見し、指導・取り組みができるように、市をあげて取り組んで行く。

**問**

虐待は各家庭のデリケートな部分なので、対策をとるにも関わるにも難しい問題である。

国から設置を求められている「子育て世代包括支援センター」の取り組みとして、子供の虐待

を受け入れられるようにしては。

**答**

保健福祉部長

平成32年度までに、切れ目ない支援を確保する機能を持つ仕組みを目的とし、必要なサービスを円滑に利用できるセンターの設置が求められている。現在の取り組みとして、意見集約のための会議を重ねている。ただ、虐待については、家族の環境等により短時間で解決できるものではなく、時間をかけ取り組まなければならぬ問題である。保健師を中心に虐待のことも含め検討し、切れ目のない子育て支援のためのセンターの設置に向け、取り組んでいく。



## 頼れる年金に

**問**

年金制度は、高齢になったとき、障害を負ったときなど、生活を経済的に支えるという市民生活にとって重要な役割を担っている。市でも厚生年金と国民年金を合わせると、年間20億円が年金として支給されている。市民一人ひとりの老後を支え、将来の地域経済をも支える年金制度を、しっかりと構築したいと考える。今の国民年金に対する認識は。

国民年金は社会保障制度の一つで、高齢期の経済的な支えの一助を担っており、必要不可欠な制度と認識している。

国民年金は社会保障制度の一つで、高齢期の経済的な支えの一助を担っており、必要不可欠な制度と認識している。

国民年金は社会保障制度の一つで、高齢期の経済的な支えの一助を担っており、必要不可欠な制度と認識している。

国民年金は社会保障制度の一つで、高齢期の経済的な支えの一助を担っており、必要不可欠な制度と認識している。

国民年金は社会保障制度の一つで、高齢期の経済的な支えの一助を担っており、必要不可欠な制度と認識している。

国民年金は社会保障制度の一つで、高齢期の経済的な支えの一助を担っており、必要不可欠な制度と認識している。

国民年金は社会保障制度の一つで、高齢期の経済的な支えの一助を担っており、必要不可欠な制度と認識している。

国民年金は社会保障制度の一つで、高齢期の経済的な支えの一助を担っており、必要不可欠な制度と認識している。

国民年金は社会保障制度の一つで、高齢期の経済的な支えの一助を担っており、必要不可欠な制度と認識している。



石井 仁 議員

## 無年金をなくすために

**問**

無年金・低年金の問題も深刻である。無年金者をなくすために、個別に減免申請の案内を送ったり、働きかけたりという手だてを取るべきと考えるが。

**答**

市民部長

国民年金保険料の未納者リストは年金機構のみが保有しており、市独自の個別の案内はできない。国民年金保険料の免除制度について、国民健康保険税の納税通知書や被保険者証の送付時に案内文を同封するなどが考えられる。年金の無受給

者が少しでも少なくなるように啓発等に取り組みたい。

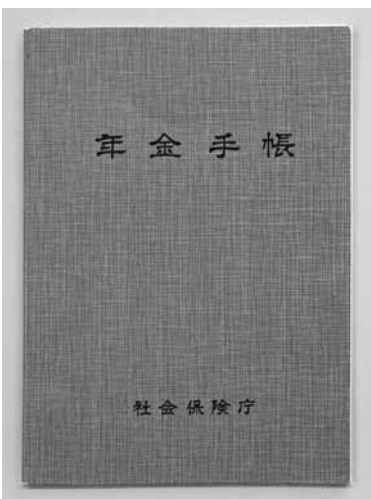
**問**

マクロ経済スライドで年金の引き下げが進んで行く。高齢者の方、また若い世代も安心して頼れる年金制度と言えるように、国に対し制度の充実を求めていくべきと考えるが。

**答**

市長

納付率をもっと上げていくことと合わせて、市長会を通じ、年金の支給率が下がらないように、老後に安心して生活できる程度の国民年金の支給を行ってもらうよう要望は続けていく。



年金は大事



堂脇 光弘 議員

**問** 都市計画区域の見直しをします。また、都市計画税は、不公平な税制度と思うが、市の考えは。

また、都市計画税は、不公平な税制度と思うが、市の考えは。

**答** 建設部長

平成27年5月に策定された和歌山県都市計画区域マスタープランにおいて、広域調整の役割を一層充実させるため、都市計画の基本方針と共に、県内5圏域別の今後10年間のマスタープランとして都市計画決定されている。

マスタープランの紀北圏域における都市計画区域の指定の方針では、今後とも現在の都市計画区域の範囲を維持していくと明記されている。都市計画区域の変更については、都市計画区

域マスタープランの策定にあたり、県と協議したが必要性が認められないと判断されている。

**答** 総務部長

市では、市街化区域と市街化調整区域の線引きがされていないため、都市計画区域全域の農地、山林を除く土地と家屋に課税している。

市全域を都市計画区域としていないため、区域内、区域外で見れば、公平ではないとの考えもある。

## 市民みんなで市づくり

**問** 全市民公平の観点から市全域を都市計画区域にしては。

**答** 市長

都市計画区域については、現時点では変更の必要性はないと考えるが、今後、新たな市づくりを進めるうえで変更の必要性が生じた場合には県と協議していきたい。

都市計画税について

は、事業を進めていくための財源として負担していただいているが、そのためには課税の公平性が大切であると考えます。



都市計画事業で建設された体育館



太田 加寿也 議員

## 楽しく学ぶ英語学習を

**問** 英語を楽しく学び、好きになるために、A-L-T（外国語指導助手）を市独自で増員拡充はできないか。

また、ボランティアを募集し、図書館や公民館を活用して英会話教室を実施しては。

地域共育コミュニティの活動を、地域や学校で英語に親しむ時間として積極的に活用できないか。

**答** 教育部長

現在5人のA-L-Tを各学校に派遣し、楽しい英語活動を通して外国語に慣れ親しんでもらえるよう取り組んでいる。しかし、A-L-Tの増員拡充



小学校の英語教科書

て、学校や地域での協力を働きかけた。公民館講座は、貴志川地区で英会話教室を開設できるよう企画中である。

## 子供たちは まちの宝

**問** 市の将来を支える子供たちの教育については、市の財政が厳しくなっても十分な力を注いでほしいと考えるが。

**答** 市長

市の教育予算については他市町村に劣ることはないと思っているが、充分だとは思っていない。成長した子供たちが帰ってきてくれるまちにするため、今後とも教育委員会と十分相談しながら、教育には率先して予算を付けていけるよう一緒に考えていきたい。

各学校に派遣し、楽しい英語活動を通して外国語に慣れ親しんでもらえるよう取り組んでいる。しかし、A-L-Tの増員拡充

現在5人のA-L-Tを各学校に派遣し、楽しい英語活動を通して外国語に慣れ親しんでもらえるよう取り組んでいる。しかし、A-L-Tの増員拡充

は財政上難しい状況にある。

小学校では、英語に慣れ親しみ、コミュニケーション能力の素地を養う大切な重要な機会と捉えている。

中学校では、読むこと、聞くこと、書くこと、話すことをバランスよく習熟するため、県英語教育推進リーダーを迎え、教師の英語力向上に取り組んでいる。

新年度は、外部専門機関と連携し、英語指導力向上事業に取り組む。

また、地域共育コミュニティが市全域で組織されるので、英語に堪能な方にボランティアとし





大谷 さつき 議員

## もっと防災教育を!

**問** 学校の防災教材で災害対応ゲーム(クロスロード)・HUG(避難所運営ゲーム)・DIG(災害図上訓練)の導入状況は。

**答** 危機管理部長・教育部長

平成28年度から3ヶ年かけて小学5・6年生を対象とした体験型の防災教室を開催予定としている。クロスロードやDIGも考えている。

## 安心マンホールトイレ

**問**

災害時のトイレ環境を良くするために、マンホールの上に設置するマンホールトイレをもっと

普及しては。

また、避難生活で体調を崩し、高齢者や障害者の中には適切なケアを受けられずに、福祉・介護の支援を必要とする人も増加する。社会福祉士や介護福祉士などで構成される災害派遣福祉チーム(DCAT)がある。福祉版DMATとして市も創設の考えは。

**答** 市長・危機管理部長

備蓄している災害用組立トイレは44基ある。また、4人家族で1個を3〜4日間使用可能な段ボール製ボックス簡易トイレは15個ある。

市民体育館には、マンホール直結誘導式の災害用マンホールトイレが19基接続可能であり、現在車イス対応型2基を含め計12基購入している。今後、あと7基を整備していく。

災害発生時、トイレの使用は高齢者や障害者の方が最もストレスを感じると思われる。少しでも快適に使用できるようにマンホールトイレの整

備を考えていく。

災害派遣福祉チーム(DCAT)は、東南海・南海地震の影響が予想される本市もその必要性がある。市単独の創設については、現時点で考えていないが、県において創設の要請があれば賛同・推進していく。

※DMATとは  
災害派遣医療チーム



マンホールトイレ

## 体育施設の有効利用を



中尾 太久也 議員

**問** 体育施設等の利用を通じて、生涯誰もが日常的にスポーツを楽しむことができるように施設の整備充実や効果的な管理運営は。特に利用度の低い施設の有効利用は。

**答** 教育部長

立地条件や施設の形態上、利用種目が限られ、かつ新たな設備投資も難しい状況であるが、利用率向上を目指し、利用者の少ない施設において、ニースポーツ競技を協議・提案し、利活用をはかる。

## 子供たちの公園を!!

**問** 打田若もの広場の本来の目的である若者や子供たちのびのびと遊べる公園の充実は。

**答** 教育部長

市民公園プール整備事業で約二千㎡の広場ができる。この広場を利用し、子供たちが思い切つて自由に遊びまわれるように計画して、小さな子供がケガなく遊べる用具を貸出し、親子が楽しく安全に遊べるスペースを提供する。

**問** 現状の施設は障害者の利用環境が万全とは思えない。整備促進し、改善できないのか。

**答** 教育部長

体育施設21施設のうち、14施設がバリアフリー対策がなされている。残りの施設だけでなく、教育委員会所管の施設全

般に障害者の方が快適に利用できるよう、着実に進め利用の促進をはかる。

**問** 施設の有効利用やスポーツ振興のため、外部の協力を求める体制は。

**答** 市長

日本体育大学と平成27年に体育・スポーツ振興に関する協定を結んでいる。大学と交流し、小中学生の指導や市民の健康づくりに取り組み、すべての施設を有効利用できるよう計画を立てていく。



建設中の芝生広場



# 市の発展は道路から

**問**

道の駅「青洲の里」へのアクセス道路の整備が必要と思う。県道粉河那賀線の西野山交差点と馬場区間の改良事業を推進するべきでは。

**答**

建設部長

県道粉河那賀線について、県は、道の駅登録を受け、交差点改良や道路の拡幅など、地元同意が得られる箇所から前向きに考えるとのことである。

市としては、周辺道路沿線地区の理解を得ながら、道路環境整備を県に要望していきたい。

**問**

現在、岩出市において、岩出橋南詰から県道

岩出野上線の船戸交差点までの4車線化の工事が進められている。今後、

市としては、県道泉佐野岩出線の本市を通る南進ルートの実現に向けて、県へ働きかけるべきと思うが、その状況は。

**答**

市長・建設部長

貴志川方面から岩出橋付近までの県道岩出野上線の慢性的な朝夕の混雑により、永年渋滞緩和対策が求められてきた。従来から期成同盟会の知事要望時には、「海南市に至る南進の早期計画決定及び事業化」として要望している。

市としては、「(仮)京奈和関空連絡道路」の建設促進を前面に押し出しながら、南進ルートの決定に向け要望を重ねる。

今後の市道の主な整備計画は。

現在、粉河中学校へ

**答**

建設部長

現在、粉河中学校へ



西野山の交差点

のJRR地下連絡道と本庁舎前の市道改良工事を進めており、今後は、旧粉河支所跡地を東西に通る道路の新設、本庁舎前から東方へ県道泉佐野打田線までの歩道整備、貴志駅から県道岩出野上線信号交差点までの道路改良工事を進める。今後も、公共施設等への利便性・安全性を考え、市道整備を実施する。

# 国保の財政安定化を

**問**

市の国保財政に収支不足が生じている。医療費抑制と適正化のためにはシエネリック医薬品の普及促進が必要では。

**答**

市民部長

市の国民健康保険加入者におけるシエネリック医薬品の普及率は50.9%となっており、医療費の抑制につながっていると認識している。

国においては、シエネリック医薬品の単価の引き下げを予定しており、費用面における患者負担の軽減にもつながることから、医師会や薬剤師会と協議し、使用促進についてさらに協力依頼をしていきます。



# 共同参画で輝く社会へ

**問**

第4次男女共同参画基本計画にある「女性活躍推進法」の着実な施行や女性採用、登用の推進はできているのか。

また、市の男女共同参画社会実現に向けて、積極的に推進する専門の課が必要ではないのか。

**答**

企画部長・総務部長

「ともに参画しひとりひとりが輝く男女共同のまちづくりを」を実現するため4つの基本理念を掲げて関係各課において取り組みを行っている。特定事業主行動計画を策定中で、管理職の女性割合を30%以上にする数値目標を考えている。

男女を問わず優秀な職員の登用を、慣例にとらわれず適材適所に配置していく。

計画的な事業を進めるための組織のあり方、人員体制、新しい課を設置する必要性を検討する。

**問**

男女共同参画社会実現を積極的に推進するため、どのように取り組むのか。

また、市民の意識改革をはかるため、男女共同参画推進条例を制定しては。

**答**

市長

市民と市内にある企業の協力なしでは男女共同参画社会は実現できない。条例については、今後調査研究していきたい。



榎本 喜之 議員

## 子供の居場所の充実を

**問** 市が独自で行ってきた第3子以降の保育料の無料化が、県からの補助の拡充によりどれくらいの予算が必要なくなったのか。それを使ってのさらなる子育て支援策は。

**答** 保健福祉部長

平成21年度よりの第3子以降の無料化では、毎年4千万から4500万円が必要になるが、子育て支援の重要施策と位置付けてきた。

平成28年度より県の「バージョンアップ紀州3人っこ施策」により、市の負担は千900万円ほど減る。その分は、全体の一般財源となるが、平成28年度において子育て支援の一つである子ども医

療費の助成制度における「通院分を中学校卒業まで拡充する」という予算の一部に充当されているところなので理解していただきたい。

**問**

放課後児童クラブいわゆる学童保育などの児童の放課後対策の充実のため、所管を福祉部から教育委員会にしては。

**答** 教育部長

学童保育は、厚生労働省所管のため、現在まで保健福祉部が担当してきた。

学童保育にかかる様々な問題については、今後保健福祉部と議論を重ねていく。

**問**

平成26年にすべての



学童保育「太陽の子」

児童を対象として総合的な放課後対策を講じる必要があるというところで「放課後子ども総合プラン」が国によって策定されている。学童保育及び放課後子供教室の一体的または連携について、学校教育に支障のない限りの学校施設の活用促進についてなどが書かれている。教育委員会が所管する方がスムーズに進むのでは。

**答** 教育長

放課後の子供の居場所づくりとして、3世代交流などにより児童の学習習慣を身に付けられるよう支援の場として「学習支援地域未来塾推進事業」を新しく始める。

また、新制度の教育委員会ができれば総合教育会議でも議論されていく。

## 議会を傍聴してみませんか

市議会の定例会は、3・6・9・12月の年4回開催され、傍聴することができます。



市議会では、市民のみなさんの生活に直結した重要な問題が審議されていますので、私たち議員の活動状況や市政の内容を知るためにも、ぜひ議会の傍聴にきてください！

### 【傍聴手続き】

本会議の傍聴を希望される方は、当日受付で住所・氏名を記入していただき、入場してください。本会議の傍聴定員は、30人（うち車いす用2席）です。

### 【受付場所】

本庁舎6階 議会事務局

電話でのお問い合わせもお受けしています。

●お問い合わせ… 議会事務局

電話番号：0736-77-0860

## 次回 6月定例会 (予定)

日	月	火	水	木	金	土
6/5	6	7	8	9	10	11
					本会議 (開会)	
12	13	14	15	16	17	18
		本会議 (一般質問)		本会議 (一般質問) 質疑 委員会付託		
19	20	21	22	23	24	25
		総務文教 委員会	厚生 委員会	産業建設 委員会		
26	27	28	29	30	7/1	7/2
		(本会議) 予備日			本会議 (閉会)	

※午前9時30分開会予定です。なお、日程は変更することがあります。

# 追跡 ちょっとおしえて! あの質問、どうなったの?!

## 要援護者への支援体制の確立を

災害対策基本法の改正にともない、災害時要援護者の避難対策をどう進めるのか。

平成 26 年 3 月議会 室谷 伊則 議員

答弁

要援護者を把握するための災害時要援護者台帳の整備や福祉避難所の設置を進めます。

その後

## 個別対応も視野に入れ検討中

要援護者台帳登録者数は、質問時は 700 人であったが、平成 28 年 2 月末時点で 1,227 人の登録となっている。

福祉避難所については、打田保健福祉センター、打田中学校教室棟、貴志川生涯学習センターを指定しているが、災害時にどのような運用をするのか、また、長期化に対応できるだけの専門スタッフ人員の確保など、まだまだ課題が多いが、現在取り組んでいる。



## 水害の心配をなくして!

水害の心配がある佐川の改修計画は?

平成 25 年 6 月議会 榎本 喜之 議員

答弁

佐川は、県が作成中の「紀の川水系紀泉圏域河川整備計画案」の対象に指定されているが、改修実施の時期、及び完成予定はいまだ定められていない。今後、樋門を管轄する国と、計画をしている県に、一体的に早急に整備、改修を強く要望していく。

その後

## 平成 28 年度主要施策として

県が平成 28 年度より実施する佐川の河川改修に合わせて、隣接する市道佐川水源線（市民体育館へのアクセス道路）の道路拡幅と歩道整備を平成 28 年度の新規事業として行う。





# がんばってます!!

## 医聖

# 華岡青洲は我がまちの誇り

## 劇団華岡青洲

——かれこれ20年

平成8年に、和歌山県さらめく女性支援事業の助成を受け、華岡青洲先生の生誕地、旧那賀町で誕生しました。7〜8名でスタートし、現在は裏方さんも含め劇団員は約20名います。2月1日で20周年を迎えました。

旧那賀町で始まったので那賀町の人がほとんどですが、市内の方々の参加を得て現在にいたっています。

——もう100回越えました。県外にも

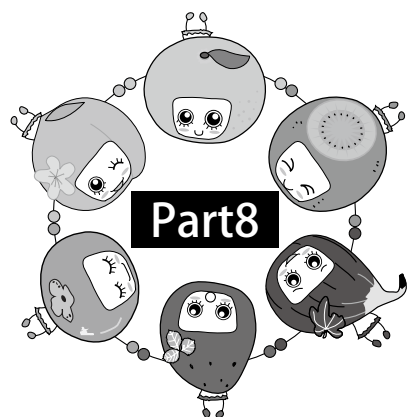
有吉佐和子原作・オリジナル脚本の「華岡青洲の妻」をもとにして、青洲先生の人となり、そして華岡家の家族愛に焦点を絞った演劇活動を行っています。

青洲まつりやピンクリボンキャンペーン、地元の福祉施設や学校にも出前公演を積極的に行っています。もう100回以上公演させてもらっています。

毎回の参加は無理ですが、文化の国体と言われている国民文化祭にも15年前から参加しています。群馬県・福井県・岡山県・山梨県と、4回行きました。



ピンクリボンキャンペーンイベントのフィナーレ





今回は仲谷委員(左)と西川委員(右)が担当しました

特集

# 紀の川市で



迫真の演技!

### —おばちゃん宝塚、地域の方にお世話になっています

最初のころは、団員の方々の手作りで舞台が作られていました。思い出に残っているのが、浅草の仲見世通りで紙のカツラを買ってきて使っていたことです。演劇の最中に紙のカツラがポツコリと外れたりもしました。黒のガムテープやマジックペンで修正したりしていました。

舞台の小道具は、地域の人たちに協力してもらっています。書道家の先生、文化協会、建具屋さん、表具屋さん、塗装屋さん、わらじなんかは麻生津のばっちゃんたちにお世話になっています。

演者は女性ばかりですが、裏方は、男性のみなさんの支えがあつて成功しました。女性ばかりですので「おばちゃん宝塚」と呼ばれています。

### —演劇を通して家族愛を

青洲先生の事を知らない方もまだまだいらつしゃいますし、次世代へ伝えられるよう愛情をこめて一生懸命頑張っています。

現在は、親が子を思い、子が親を思う気持ち薄れてきました。演劇の中から少しでも親を思い、子を思う、そういう家族になつて欲しいというのが強い願いです。

### —一生の宝物

ここまでやってこられたのは、家族の理解があつてです。これから、カゴに乗る人かつぐ人、そのまたわらじを作る人を大切に考えながら精進していきます。年数を重ね、回を重ねるごとに同じ釜の飯を食べてきた姉妹のように思えて財産よりも大事な友を得たということが一生の宝物です。

平成33年に国民文化祭が和歌山で初めて開催されます。その文化祭に参加することが私たちの今の目標です。

団員も高齢化していますので、どんどん入団してくれることをお待ちしております。



リハーサル風景





パラグライダーからの桃源郷



学童「こどもくらぶ」のジャンボ巻寿司



吹奏楽で桃山まつりスタート



桃源郷マラソン



流しびな

### 編集後記

合併10年を超え、紀の川市も新たなステージへと進んでいきます。

議会も昨年からの議会改革をと議員全員で取り組んでいます。議会の役割、議員の仕事を見つめなおし、より良いものへと変えていく必要があります。

市民の方々へ議会活動を広く知っていただく方法としてこの広報紙があります。一般質問の記事は質問者本人が、それ以外は担当委員を決めて作り、編集委員全員で最終の確認をしています。

専門用語や行政の仕組みを理解していないとわからないこともありまが、私たちは「子供たちに読んでもらってもわかるように」を心がけていきます。

この夏には、18歳から投票できるようになって初めての国政選挙が行われます。自分たちのまち、国、政治に少しでも興味を持ってもらえたら、無関心にならないよう我々も努力をしていきます。

(Y. E)